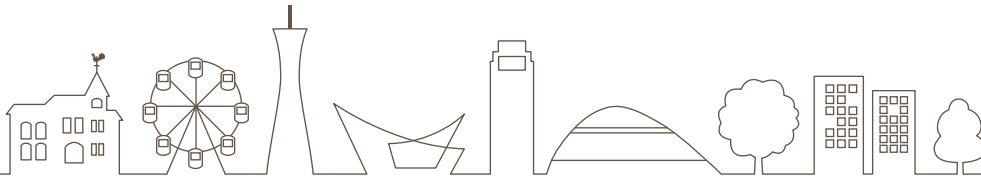


# たちはな



編集及び発行人:  
社会福祉法人 神戸市母子福祉たちはな会  
会長:岡田 操  
〒650-0016 神戸市中央区橋通3丁目4-1  
神戸市ひとり親家庭支援センター内  
TEL:078-341-4532 FAX:078-371-6478  
<https://kobe-hitorioyashien.com/>

## 新年に 寄せて

神戸市母子福祉たちはな会の皆様、新年あけましておめでとございます。

皆様が、健やかに新年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

平成31年(2019年)は我が国にとって大変重要な年となります。4月30日の天皇陛下御退位に伴い「平成」が幕を閉じ、5月1日に皇太子殿下が即位され、新たな元号に改められます。折りしも、神戸にとつては、明治22年(1889年)の市制施行により神戸市が誕生してから130周年という節目の年でもあります。

まさに新たな年の幕開けにあたり、神戸は、これまで先人が築き上げてきた歴史や営みを受け継ぎながら、輝かしい未来に向かって着実に歩みを進めていかなければなりません。本格的な人口減少時代を迎え、神戸が将来にわたって活力を維持していくためには、都市の魅力を磨き、選ばれるまちとしての価値を高めることが重要です。



神戸市長 久元 喜造

そのため、神戸の強みである「居住都市」としての質をさらに向上させるとともに、神戸医療産業都市の推進など神戸経済の活性化を図ります。

また、神戸港や六甲山系など美しい景観を崩すことがないよう調和のとれたまちづくりを進めるほか、空家・空地の解消など地域再生への取り組みも行つてまいります。

さらに、妊娠前から子育て期への切れ目のない支援を通じて、安心して子育てを行える環境の整備や子どもたちの教育環境の充実に取り組みんでいきたいと考えております。また、認知症対策「神戸モデル」をはじめとした高齢者支援の充実を図るとともに、若い世代を中心とした起業創業の創出など、特色ある取り組みを引き続き進めてまいります。

今後、様々な分野の施策にバランスよく取り組み、まちの総合力を高め、誰もが心地よく健やかに住み、学び、働き続けられる魅力あふれるまちづくりに力を尽くしてまいりますので、神戸市政に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことをお祈りいたします。



神戸市母子福祉たちはな会  
会長 岡田 操

明けましておめでとございます。会員の皆様には元気に明るい新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。

昨年より当会の事を皆様によりよく知っていただきたく、広報担当として非常勤職員を一人増員し、今まで手薄になっていたホームページを充実させ、その他ブログやフェイスブックを開設し活動がより多くのひとりに親家庭の皆様へ届くように発信を強化してまいりました。この一月には、スマホ対応に改修しさらに利便性をよくしていきます。また、ひとり親家庭支援センターのリフトも新しくかわいい物になりました。

しらゆり講座は年12回開催いたします。ハイキングや日帰りバス旅行の様なふれあい事業は毎年とても好評ですが、講座にもぜひ参加してみてください。日頃子育てや家事、仕事にと忙しいひとり親家庭の皆さんは、休日もいろいろ予定はあるでしょうが、就活や日頃の生活向上に役立つ内容ばかりです。必ず喜んでいただけると思います。同じ境遇の者同士話し合ったりする事で明るい明日があるのではないのでしょうか。寡婦と母子、力を合わせて前に向かって進んでいきましょ。

平成が終わりに新しい年が、一歩前進の素晴らしい一年になりますようお願いいたします。

ひとり親家庭のための

**無料!** 就業相談

好評 マンツーマン  
パソコン講座



予約制  
1回45分

KOBE  
子育て  
応援団

キャリアアドバイザーが親身に応援します

ひとり親家庭のための

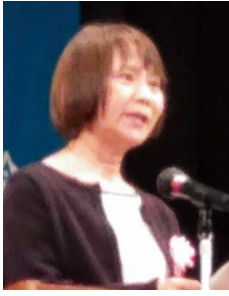
**無料!** 法律相談

原則 毎月 第1・3金曜 13時~16時  
毎月 第2・4火曜 16時~19時



女性弁護士が担当します

KOBE  
子育て  
応援団



## 体験発表

# 平成30年度 神戸市母子寡婦福祉大会

【とき】平成30年10月7日(日) 【ところ】新長田ピフレホール

全国統一活動テーマ 「つなごう人の輪、守ろう地域の輪」

## 『シングルマザーとして歩んで』

中央区 小西 巧子きょうこ

私が「たちばな会」に入ったのは子供が小学2年生の時、阪神淡路大震災の翌年で被災、離婚と立て続けに自分自身の環境がめまぐるしく変わった年でした。夏のバス旅行に初めて参加し、子供がとても喜んでいたので今でも覚えています。仲間もでき、お互いの子供の成長を楽しみに活動に参加しました。

また、資格を取得するために、たちばな会の教室で簿記の3級を学び、2級は独学で取得しましたが、1級は定時制高校の社会人コースに入学し、1年間勉強しました。

子供が高校生になり、将来を考える時期が来たとき、私はこのままでは親が自分に与えてくれた教育の機会すら子供に与えてやれないのではないかと気づきました。非正規の仕事では生活していただくだけで精一杯で、将来の展望が考えられませんでした。そんな時、知人が転職の話をもってきてくれました。非正規雇用から、50歳も間近な年での転職は不安でした

が、子供に学業を続けさせるため、私は『変わるなら今でしょ』の強い気持ちで転職しました。その歳で正社員になったのは若い時に磨いたあるキャリアのおかげです。そして、子供は希望していた美大に進学することができました。

最近DVによる離婚が多いとのこと、心身に傷を負いながら、自身の勤労による収入の確保、子育て、親の介護の三重苦の生活を今過ごされている方に言えるのは、『天は自ら助くるものを助く』自分で生活の基盤を作り、子供たちに将来の生活を、希望を抱けるようにすることが必要です。もちろん、公的な機関による自立支援システムの拡充や子供の保育・親の介護サポートが必要なことと言うまでもありません。苦しい中でも立ち上がる力を持ち、自分の能力を開花させ、自立して生活する、例えば資格を取得するための勉強をしたりすることは大事です。そして身近な人に自分の悩みや愚痴を聞いてもらうの



も大事です。

人生とは自分が下した決断の積み重ねで形作られます。人間生きていくうえで一番難しいのは人間関係で(親子関係もそうです)、自分が幸せかどうかは自分の心が決めると思っています。周りの人に感謝しつつ、その感謝の気持ちを社会に返すことで自分の生きている意味が見いだせるのではないのでしょうか。いまシングルマザーとして一生懸命生きている方、あなたは一人ではない、困っていれば是非自分から誰かに話しかけてください。どこの地域にも助けてあげたい、かわりたいたいという人は数多くいます。困ったときに支えてくれる人がいることを忘れずにいてください。



## 体験発表

# 平成30年度 全国母子寡婦福祉研修大会

【とき】平成30年10月27日(土)・28日(日) 【ところ】岡山プラザホテル

## 『応援に感謝・努力は報われます』

母子部長 永野 真弓

私がひとり親になったのは、息子が2歳になる前でした。ひとり親になる前から准看護師として働いていましたが、ある日、先輩から「子どもに大学進学を諦めてもらった事だけは今でも申し訳なく思っている」という話を聞きました。私自身も高校一年生の時に父を亡くし、奨学金で看護学校へ行きましたので、息子にはお金の心配をする事なく行きたい学校へ行かせてあげたいと思っていました。進学資金について母子会の講座で学び、40歳を前にして残りの人生について考えるようになりました。

そんな矢先、職場の上司に看護学校への進学を勧められました。私は勉強も苦手で准看護師の学校でさえやつの事で卒

業したので、自信はありませんでしたが、その時はなぜか息子のため、生活のためやってみようという気持ちになりました。

全日制の学校に通うことになり学費は職場が奨学金を出してくれました。生活費は息子の進学資金にと貯めておいたものと、たちばな会の会長から高等職業訓練促進給付金のことを教えてもらい8ヶ月程でしたが給付を受けることができ、おかげで借金をせずにすみました。

20年ぶりの勉強は大変でしたが、いくつか心掛けていたことがありました。仕事を休んで勉強できるのは恵まれているということ、ステップアップを応援してくれた職場に感謝し、難しいことは一人で抱え込まずに助けを求めること、良い点を

取ろうと無理せず赤字さえ取らなければ大丈夫と思うこと、私が勉強する姿を息子が見てくれているということです。こうして私は無事に看護学校を卒業し、夢の看護師免許を手にすることができました。夜勤をしなければならなくなりましたが、給料も増え、息子の進学資金も準備できました。

免許に定年はありません。私自身が望むまで働かせてもらえるよう体につけて頑張るつもりです。将来があるのは子どもだけではなくありません。子どもよりも先に親が学ぶことで子どもにより良い学習環境を与えることができます。子育て中の皆さんも日々の暮らしは忙しく大変だと思いますが、一度考えてみてください。

# 2019年1月～7月の行事予定

たちばな会では、  
各區で母子や寡婦（子どもが成人）の  
交流を図るために様々な活動をしています。

## 東灘区

会長  
澤田 淳子

- 1月 初参り
- 2月 ボウリング大会
- 3月 新1年生お祝い会
- 5月 総会
- いちご狩り
- 7月 音楽を楽しむ会♪  
みんなで歌いましょう！

## 長田区

会長  
西村 初美

- 1月13日(日) 新年のつどい
- 2月10日(日) 手づくりの会  
LED アロマキャンドル作り
- 3月10日(日) 新入学・卒業お祝い会
- 5月下旬 総会
- 6月下旬 手づくりの会

## 灘区

会長  
西尾 瑞代

- 1月20日(日) 母と子のふれあいボウリング大会
- 2月中旬 寡婦の勉強会・人権について
- 3月3日(日) 新1年生お祝い会
- 5月中旬 総会バス旅行
- 6月中旬 母子の集い



みかん狩りの様子

## 中央区

会長  
戸江 美津子

- 1月15日(火) 生命の貯蓄体操 3回目
- 2月2日(土) 料理教室（ケーキ寿司他）
- 3月12日(火) 生命の貯蓄体操 4回目
- 5月 総会
- 6月 母子との交流会

## 須磨区

会長  
山形 久美子

- 1月27日(日) 新年会、成人のお祝い
- 2月24日(日) なかよしクッキング  
小学校入学・中学校卒業祝い
- 5月 総会、神戸まつり参加
- 6月 指導者研修会  
ワイワイボウリング

## 兵庫区

会長  
岡田 操

- 2月中旬 ボウリング大会
- 3月下旬 交流会（バイキング）
- 5月下旬 総会
- 6月初旬 料理教室

◆パッチワーク、編物、民謡、書道の教室の開催  
連絡先 むつみ会館 ☎078-511-7551

## 垂水区

会長  
丸野 三紀子

- 1月 新年会
- 3月 ボウリング大会
- 4月 いちご狩り
- 5月 日帰りバス旅行・そば打ち体験
- 7月 料理教室

## 西区

会長  
押部 妃禮子

- 1月 新年会
- 2月 腰かけ体操
- 3月 反省会
- 4月 花見
- 5月 カラオケ大会
- 6月 グラウンドゴルフ
- 7月 食生活について

料理教室  
豚まん作りの様子



お問合せはひとり親家庭支援センターまで  
☎078-341-4532

※予定は変更される場合があります。

今年も楽しい  
イベントが  
盛りだくさん！

2018年

# 夏から秋にかけての学び

他にも様々な  
活動をしました。

7/22  
(日)

## 【DVから子どもを守るために】

DVを目撃するだけでも身体的・心理的に大きな影響を与えることが分かっています。その原因と対処について考えました。



講師

神戸市看護大学  
教授  
高田 昌代 氏

8/26  
(日)

## 【夏休み親子で楽しくアロマ石けんづくり!】

好きな香りで、自分だけの石けんを作りました。精油についても学びました。



講師

AEAJ認定  
アロマセラピー  
インストラクター  
相神 ゆり 氏

9/9  
(日)

## 【マネープランをたてて不安を解消!】

教育資金や保険について質問がたくさん出ました。

講師

ファイナンシャルプランナー 植田 香代子 氏



10/20  
(土)

## 【離婚を巡る諸問題について】

特に養育費・面会交流について関心が寄せられました。



講師

養育費相談  
支援センター  
荒木 直彦 氏

## 2019年の予定

平成31年1月27日(日) 10:00~11:30  
ひとり親家庭の支援制度について

平成31年2月24日(日) 10:00~11:30  
子育て講座  
子供の気持ちに寄り添って

平成31年3月24日(日) 10:00~11:30  
アロマセラピーでリフレッシュ  
~アロマスプレーづくり~

●4月以降はホームページで順次お知らせします。

就職に  
有利!

## 資格取得支援講座を 年2回開講!

受講料  
無料!

1月から  
冬期の講座が始まっています。

次回のお知らせはホームページから。



## リーフレットを 作成しました!

各区役所に設置しています。



Facebookで  
情報配信中!

